

## ( 1 ) 貸借対照表

( 単位 : 百万円 )

科 目	1 4 年 3 月 期 (平成14年3月31日現在)	1 3 年 3 月 期 (平成13年3月31日現在)	比 較
( 資 産 の 部 )			
<b>流 動 資 産</b>	<b>26,797</b>	<b>31,791</b>	<b>4,993</b>
現金及び預金	7,827	6,202	1,624
受取手形	1,347	2,217	870
売掛金	12,644	14,384	1,739
有価証券	-	0	0
製品	139	143	4
原材料	321	471	150
仕掛品	2,488	2,966	478
短期貸付金	2,682	4,986	2,304
未収入金	490	2,183	1,692
繰延税金資産	54	167	112
その他の流動資産	91	93	1
貸倒引当金	1,289	2,025	736
<b>固 定 資 産</b>	<b>26,919</b>	<b>29,584</b>	<b>2,665</b>
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>9,056</b>	<b>9,998</b>	<b>941</b>
建物	2,698	3,073	375
構築物	84	103	18
機械装置	2,627	3,079	451
車両運搬具	2	4	1
工具器具備品	256	311	54
土地	3,386	3,426	39
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>19</b>	<b>21</b>	<b>2</b>
<b>投 資 等</b>	<b>17,843</b>	<b>19,565</b>	<b>1,721</b>
子会社株式	10,796	10,600	196
投資有価証券	557	502	55
長期貸付金	9,513	7,317	2,196
繰延税金資産	2,651	2,397	253
その他の投資	2,585	4,500	1,914
貸倒引当金	8,261	5,753	2,508
<b>繰 延 資 産</b>	<b>4</b>	<b>9</b>	<b>4</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>53,721</b>	<b>61,385</b>	<b>7,663</b>

(単位：百万円)

科 目	14年 3月期 (平成14年3月31日現在)	13年 3月期 (平成13年3月31日現在)	比 較
(負債の部)			
<b>流動負債</b>	<b>30,739</b>	<b>32,649</b>	<b>1,910</b>
支払手形	3,190	4,151	960
買掛金	4,829	5,989	1,160
短期借入金	21,873	21,365	508
未払金	389	518	128
未払費用	201	208	7
未払税金	23	24	0
賞与引当金	157	323	166
その他の流動負債	73	66	6
<b>固定負債</b>	<b>14,342</b>	<b>15,739</b>	<b>1,396</b>
長期借入金	11,624	13,307	1,683
再評価に係る繰延税金負債	371	380	9
退職給付引当金	2,109	1,763	345
その他の固定負債	237	286	49
<b>負債合計</b>	<b>45,081</b>	<b>48,388</b>	<b>3,306</b>
(資本の部)			
<b>資本金</b>	<b>12,669</b>	<b>12,669</b>	<b>0</b>
<b>法定準備金</b>	<b>538</b>	<b>538</b>	<b>0</b>
資本準備金	538	538	0
<b>再評価差額金</b>	<b>518</b>	<b>531</b>	<b>13</b>
<b>欠損金</b>	<b>5,122</b>	<b>742</b>	<b>4,379</b>
当期末処理損失	5,122	742	4,379
(当期利益)	( - )	( 444 )	( 444 )
(当期損失)	( 4,393 )	( - )	( 4,493 )
其他有価証券評価差額金	38	-	38
<b>自己株式</b>	<b>2</b>	<b>-</b>	<b>2</b>
<b>資本合計</b>	<b>8,640</b>	<b>12,996</b>	<b>4,356</b>
<b>負債及び資本合計</b>	<b>53,721</b>	<b>61,385</b>	<b>7,663</b>

## ( 2 ) 損益計算書

( 単位 : 百万円 )

科 目	1 4 年 3 月 期 〔自 平成13年 4月 1日〕 〔至 平成14年 3月31日〕	1 3 年 3 月 期 〔自 平成12年 4月 1日〕 〔至 平成13年 3月31日〕	比 較
( 経常損益の部 )			
営業損益の部			
営業収益	33,816	45,134	11,318
売上高	33,816	45,134	11,318
営業費用	33,214	43,113	9,898
売上原価	29,403	39,183	9,780
販売費及び一般管理費	3,811	3,930	118
営業利益	602	2,021	1,419
営業外損益の部			
営業外収益	985	927	58
受取利息及び配当金	326	262	63
雑収入	659	664	5
営業外費用	1,297	1,520	223
支払利息	759	696	63
雑損失	537	824	286
経常利益	290	1,428	1,138
特別利益	344	660	316
特別損失	5,181	2,617	2,563
税引前当期損失	4,546	528	4,018
法人税等	24	24	0
法人税等調整額	177	996	818
当期利益		444	444
当期損失	4,393		4,393
前期繰越損失	742	1,186	444
再評価差額金取崩高	13		13
当期未処理損失	5,122	742	4,379

(注)

1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

1) 子会社株式及び関連会社株式 ..... 移動平均法による原価法

2) その他有価証券

時価のあるもの ..... 期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算出しております。）

時価のないもの ..... 移動平均法による原価法

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

1) 原材料及び貯蔵品は、先入先出法による原価法を採用しております。

2) 製品及び仕掛品は、総平均法による原価法を採用しております。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 ..... 定率法

無形固定資産 ..... 定額法

ただし、取得価額10万円以上20万円未満の有形固定資産については、事業年度ごとに一括して3年間で均等償却する方法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建 物 ..... 6 ~ 50年

機 械 装 置 ..... 2 ~ 9年

(4) 重要な引当金の計上方法

1) 貸倒引当金

一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額の当期負担額を計上しております。

3) 退職給付引当金

従業員の退職金支払に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

なお、会計基準変更時差異は15年による均等額を費用処理しており、過去勤務債務は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により処理しており、数理計算上の差異は各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定率法により発生翌事業年度から費用処理することとしております。

(5) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(6) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

3. 貸借対照表関係

	14年3月期	13年3月期
(1) 子会社に対する短期金銭債権	5,264 百万円	8,594 百万円
(2) 子会社に対する長期金銭債権	9,379	7,730
(3) 子会社に対する短期金銭債務	3,087	3,885
(4) 有形固定資産の減価償却累計額	22,152	22,721
(5) 外 貨 建 資 産		
子 会 社 株 式	7,133	7,744
そ の 他	2,684	2,215
(6) 外 貨 建 負 債		
買 掛 金	34	19
そ の 他	7	3
(7) 担 保 資 産	7,264	8,045
(8) 保 証 債 務 残 高	2,078	2,921
(9) 受取手形に含まれている期末日満期手形	104	204

(10) 土地の再評価

土地の再評価に関する法律（平成10年 3月31日公布法律第34号）に基づき、事業用の土地の再評価を行い、再評価差額金を資本の部に計上しております。

・再評価の方法...主に土地の再評価に関する法律施行令（平成10年 3月31日公布政令第119号）第2条第5号に定める不動産鑑定評価額により算出。

・再評価を行った年月日.....平成12年3月31日

・再評価を行った土地の期末における時価と再評価後の帳簿価額との差額 152 百万円

4. 損益計算書関係		14年3月期	13年3月期
(1) 1株当たり当期利益		52.49 円	5.66 円
(2) 子会社に対する売上高		3,407 百万円	4,479 百万円
(3) 子会社からの仕入高及び支払外注加工費		11,108	14,972
(4) 子会社との営業取引以外の取引高	資産購入高	86	91
	その他	615	1,730
(5) 特別損益の部の主な内訳		14年3月期	13年3月期
特別利益	投資有価証券売却益	290 百万円	- 百万円
	貸倒引当金取崩額	37	587
特別損失	貸倒引当金繰入額	2,804 百万円	- 百万円
	子会社株式評価損	1,033	1,959
	その他の投資評価損	1,027	-
	固定資産除却損	248	471

5. 追加情報

- (1) その他有価証券のうち時価のあるものの評価の方法について、当期より金融商品会計を適用しており、その他有価証券評価差額金38百万円及び繰延税金資産 27百万円が計上されております。
- (2) 前期において資産の部に計上していた「自己株式」(流動資産)は、商法の改正により当期末においては資本の部の末尾に計上しております。

( 3 ) 損失処理案

( 単 位 : 百 万 円 )

科 目	14年 3月期	13年 3月期	比 較
	(自平成13年4月1日 至平成14年3月31日)	(自平成12年4月1日 至平成13年3月31日)	
当期末処理損失	5,122	742	4,379
これを次のとおり処理いたします。			
次期繰越損失	5,122	742	4,379

当期より当社の事業分野の動向をより明確に反映するため、品種区分の変更をおこなっております。  
販売高 (単位：数量百万個、金額百万円)

品種	14年3月期(13.4~14.3)			13年3月期(12.4~13.3)		
	数量	金額	構成比	数量	金額	構成比
モジュール製品	10	10,719	31.7%	9	14,089	31.2%
電子デバイス	24	2,857	8.4	60	6,381	14.1
非直線素子	258	7,632	22.6	365	9,014	20.0
抵抗器	17,889	8,917	26.4	23,813	11,539	25.6
その他	248	3,690	10.9	287	4,110	9.1
計	18,431	33,816	100.0	24,536	45,134	100.0

(注)販売高のうち、輸出額の割合は、14年3月期31.1%、13年3月期30.5%であります。

受注高 (単位：数量百万個、金額百万円)

品種	14年3月期(13.4~14.3)		13年3月期(12.4~13.3)	
	数量	金額	数量	金額
モジュール製品	10	10,500	9	13,831
電子デバイス	19	2,325	55	6,082
非直線素子	252	7,461	346	8,962
抵抗器	17,917	8,710	21,663	11,259
その他	248	3,691	285	3,972
計	18,449	32,689	22,361	44,108

受注残高 (単位：数量百万個、金額百万円)

品種	14年3月期(14.3.31現在)		13年3月期(13.3.31現在)	
	数量	金額	数量	金額
モジュール製品	0	882	0	1,101
電子デバイス	2	345	7	876
非直線素子	14	431	20	602
抵抗器	1,366	804	1,337	1,011
その他	0	128	0	127
計	1,384	2,592	1,366	3,719

(ご参考)従来の品種区分で表示いたしますと次のとおりであります。

販売高 (単位：数量百万個、金額百万円)

品種	14年3月期(13.4~14.3)			13年3月期(12.4~13.3)		
	数量	金額	構成比	数量	金額	構成比
皮膜抵抗器	17,429	5,085	15.0%	23,236	6,992	15.5%
集積回路	15	12,056	35.7	21	17,180	38.1
可変抵抗器	704	4,413	13.1	844	5,114	11.3
高圧抵抗器	2	149	10.4	5	278	0.1
非直線素子	258	7,632	22.6	365	9,014	20.0
その他	20	4,478	13.2	63	6,554	14.5
計	18,431	33,816	100.0	24,536	45,134	100.0

(注)販売高のうち、輸出額の割合は、14年3月期31.1%、13年3月期30.5%であります。

受注高 (単位：数量百万個、金額百万円)

品種	14年3月期(13.4~14.3)		13年3月期(12.4~13.3)	
	数量	金額	数量	金額
皮膜抵抗器	17,495	4,971	21,052	6,644
集積回路	16	11,572	21	16,865
可変抵抗器	666	4,339	878	5,140
高圧抵抗器	2	100	5	266
非直線素子	252	7,461	346	8,962
その他	17	4,243	58	6,228
計	18,449	32,689	22,361	44,108

受注残高 (単位：数量百万個、金額百万円)

品種	14年3月期(14.3.31現在)		13年3月期(13.3.31現在)	
	数量	金額	数量	金額
皮膜抵抗器	1,284	327	1,218	441
集積回路	3	1,143	3	1,628
可変抵抗器	81	469	118	543
高圧抵抗器	0	18	0	67
非直線素子	14	431	20	602
その他	1	201	5	436
計	1,384	2,592	1,366	3,719

## リース取引

### 1.リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のリース取引

(単位：百万円)

	14年3月期				13年3月期			
	取得価額 相当額	減価償却累計額相当額		(うち,1年以内) 期末残高 相当額	取得価額 相当額	減価償却累計額相当額		(うち,1年以内) 期末残高 相当額
			当期減価償 却費相当額				当期減価償 却費相当額	
有形固定資産	1,532	728	320	(262) 803	1,940	856	286	(323) 1,084
無形固定資産	64	21	12	(13) 43	42	9	10	(8) 33
計	1,597	750	332	(276) 846	1,982	865	297	(331) 1,117

(注)支払利子込み法により算定しております。

### 2.オペレーティング・リース取引

未経過リース料

(単位：百万円)

	14年3月期 (平成14年3月31日現在)	13年3月期 (平成13年3月31日現在)
1年内	42	42
1年超	102	145
計	145	187

## 役員の変動(平成14年6月27日付)

### 1.新任監査役候補

加世多達也 (現 株式会社北陸銀行融資第二部部長)

### 2.退任予定監査役

水持雄一 (現 当社非常勤監査役(社外監査役))

### 3.昇任予定

津田信治 (現 常務取締役社長室長) 専務取締役就任予定